

睡眠時無呼吸検査

はじめました

睡眠時無呼吸症候群（SAS）とは

睡眠時無呼吸症候群（SAS）とは、眠っている間に呼吸が止まってしまう病気です。高血圧、糖尿病、心臓病、脳卒中などの生活習慣病に大きく関わっている可能性が指摘されています。また、いびきや睡眠中の無呼吸は睡眠の質を低下させ、日中の眠気などにより交通事故や労働災害を引き起こすこともあります。

本人は症状を感じていても、それがSASだとは気づいていない場合が多く、周りの人にいびきや呼吸が止まっているなどと指摘されている方は要注意です。特に、高血圧と合併している場合には、血圧コントロール不良により脳血管疾患や心臓疾患を引き起こす確率が高くなります。

こんな方におすすめ

いびきのひどい方

血圧コントロールが不良の方

自動車の運転中に眠気のある方、頭が重く感じる方



【検査の流れ】

- ①検査のご予約
- ②当日検査説明を受け、検査セットを持ち帰ります
- ③ご自宅で検査後、検査セットを解析センターへ送ります
- ④結果は2週間前後でお届けします



動脈血酸素飽和度 (SpO₂)

気流センサー

就寝時、人差し指にSpO₂センサーと鼻に気流センサーをつけ、起床したらはずします

料金：8,250円（消費税込み）

【お問い合わせ・ご予約】

藤沢市保健医療センター 検診受付

電話：0466-88-7305